

### 【支え合う力】

今回の授業で感じたのは、受講者の方々の応援モード。質問というよりも、こうしたら良いと言う提案があちこちからわいてきて、ディベックス・ジャパンを多くの方に知ってもらいたい、支え合いたいという皆さんの熱い思いが伝わってきた。昨日の授業の間だけでもかなりネットワークが広がったように思う。受講者も素晴らしい方々ばかりなのだ改めて驚いた。

### 【多くの方に知っていただくために】

前立腺がんについて間寛平さんに語ってもらえば、という提案には大きく頷いた。出演料など交渉は大変かもしれないが、有名な方に登場いただくと、閲覧数は確実に増えると思う。

実際、私は英国ヘルストークオンラインのサイトはあまり見ていなかったのだが、昨日、ヒュー・グラントが出ていると知り、即、閲覧する気になった（ミーハーで申し訳ありません）。教えていただいた通り、すい臓がんでお母様を亡くされた体験の語りが細分化され公開されていた。そのうちヒュー・グラントについて調べたくなり、他のサイトも検索してみた。すると、波乱万丈な人生を送っていること、末期医療支援キャンペーンを始めたことなど、俳優以外の面がわかり、とても興味の幅が広がった。

乳がんを克服し今では撲滅運動をしている山田邦子さん、他にもアグネス・チャンさんなどは語りに協力していただけそうな芸能人だと思う。ダメでもともとで事務所に相談をしてみてもいいだろうか。

もちろん芸能人の知名度ばかりに頼っているサイトと思われるのは本望でないだろう。

芸能人とは程遠いが、医療機関に関係するものとして、自分にも何かできることがあれば協力したいと思う。どのような形でアナウンスできるかこれから検討していきたい。

### 【語ってくれてありがとう】

語りは語っていただいた人の分身であるということを、インタビュイーはいつも心に留めていると聞き安心した。単なる研究資料、データとして扱われるのではなく、そのような思いで公開してもらえらるなら、語った方もきっと満足していると思う。このような真摯な思いは、たとえ急激には広がらなくても、じわじわと良さがわかってもらえることと信じていたい。

最後に、私もこれまでいくつかの語りを拝見し「語ってくれてありがとう」ボタンを押したことを申し添える。